

剰余金処分計算書

(単位：円)

I 当期末処分剰余金		685,424,152
II 剰余金処分類		
1. 法定準備金	200,000,000	
2. 出資配当金	11,224,958	
3. 任意積立金		
(1) 固定資産再評価等積立金	123,538,505	
(2) 災害対策等積立金	20,000,000	
(3) 社会貢献等積立金	1,228,043	
(4) 施設等積立金	200,000,000	555,991,506
III 次期繰越剰余金		129,432,646

剰余金処分について

1. 法定準備金

法定準備金は、経営安定のため、出資金総額の2分の1の金額まで当期剰余金の10分の1以上を積み立てることが、生協法第51条の4および定款で定められています。

今期は2億円積み立てます。この結果、累計で17億6,000万円（出資金総額の31%程）となります。

2. 出資配当金

今期は出資配当率0.2%とします。なお、出資配当金からは20.42%の源泉税（所得税＋復興特別所得税）が控除されます。

出資配当金の支払いは各組合員への出資金振替によって実施します。また、2019年3月20日現在組合員で総代会の開催日まで在籍する方を対象にします。出資配当率は市中金利（定期預金利率）と経営状況・内部留保の必要性等を考慮して設定しています。

3. 任意積立金

(1) 固定資産再評価等積立金

今後、想定される固定資産の減損損失に備え継続的に積み増ししていきます。

今期は1億2,353万円積み立てます。累計で6億円となります。

(2) 災害対策等積立金

大規模地震等の自然災害による施設の損壊、防災・減災対策に関わる対応等、事業継続に向けた施設設備などの復旧対応ができるよう必要な費用を積み立てます。

今期は2,000万円積み立てます。累計で2億2,000万円となります。

(3) 社会貢献等積立金

社会貢献活動団体への寄付(金)、災害等の支援に関する初期対応費用、子育て・高齢者支援等の活動援助、環境保全活動援助、フードバンク等への寄付(金)などを目的として積み立てます。

今期は122万円積み立てます。累計で500万円となります。

(4) 施設等積立金

店舗・センター・本部の施設の開設や閉鎖、増改築等に使用することを目的として「施設等積立金」として積み立てます。

今期は2億円積み立てます。累計で10億円となります。

4. 次期繰越剰余金

今期の次期繰越剰余金は、1億2,943万円とします。

生協法第51条の4および定款で定めている教育事業等繰越金は、当期剰余金の20分の1以上を次期繰越剰余金に含めて繰り越すことになっています。今期の教育事業等繰越金は5,000万円とします。